

1 山科駅前遊びと学びの拠点複合施設（仮称）に係るアンケート結果
別紙のとおり

2 梅小路公園における指定管理料の内訳（令和8年度）

（千円）

項目	金額	備考
人件費	67,000	
事業費	31,000	光熱水費等
委託費	35,000	
修繕費	3,000	
その他	6,000	公租公課等
合計	142,000	

参考資料

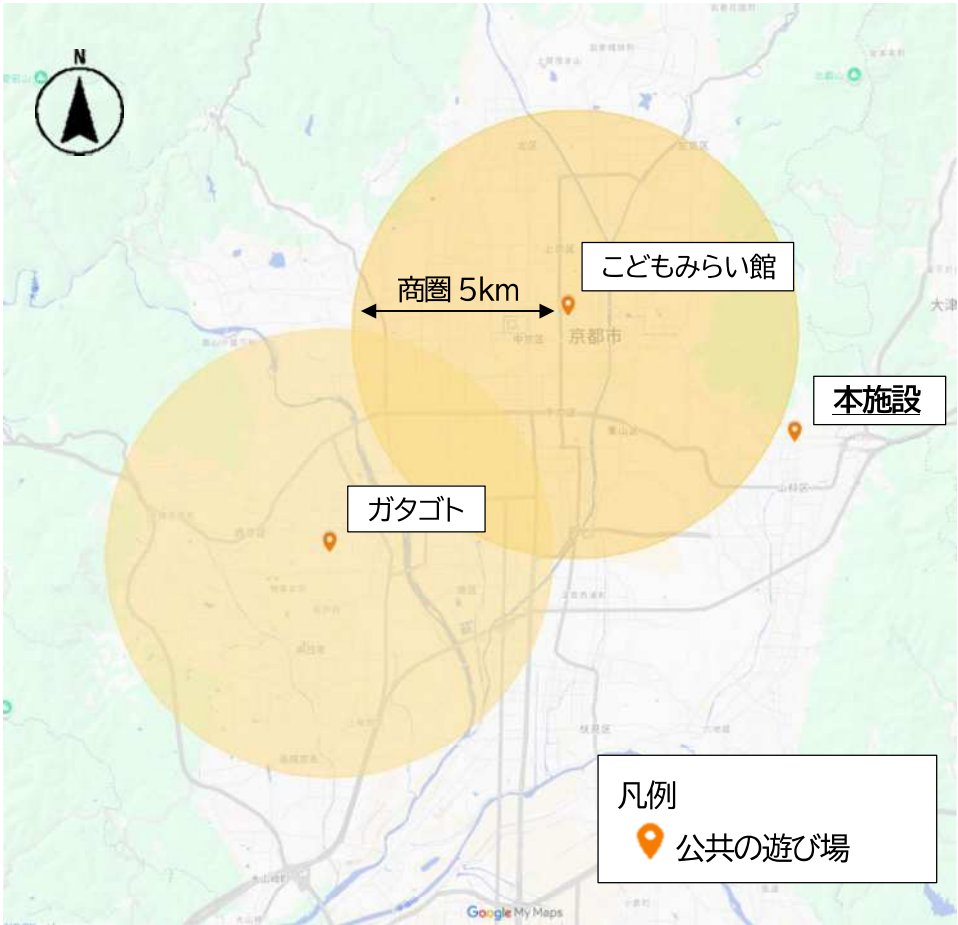
○元京都市ラクト健康・文化館の利用者数

年 度	H25	H26	H27	H28	H29
プール・フィットネス利用者数（人）	171,457	159,458	175,591	177,656	180,335

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
プール・フィットネス利用者数（人）	176,513	150,115	89,922	-※	-※

※ 施設利用休止期間 プール・フィットネス：R3.4～（全面休止：R5.4～）

○京都市が運営する屋内遊び場の分布状況



© Google

○「京都市はぐくみプラン<2025-2029>」意見募集（抜粋）

意見者数：621人

意見総数：1,898件（令和6年12月22日まで時点）



①子ども・若者、子育てにやさしい「こどもまんなか社会」づくり

- ・雨の日でも遊べる公園がほしい。
- ・雨の日でも外で遊びたい。
- ・全天候型の屋内施設が少ない。

③「居場所」と「出番」

- ・中学生になると、家以外にも自習できる公共施設が近所にあるといい
- ・図書館で勉強したり、ずっといられたりしたら嬉しい。

○「新京都戦略（骨子）」意見募集（抜粋）

意見者数（個人・団体）：536

意見総数：1,853件



<②公共空間をまちに開くパブリック「テラス」プロジェクト>

(1)プロジェクトに対する意見

- ・公園や図書館等のパブリックテラスを押し進めてほしい。
- ・図書館の多機能化など、誰もが気軽に利用でき、学習や地域交流の場となるような公共空間をもっと拡大してほしい。
- ・図書館の多機能化の前に、まずは図書館本来の機能を強化すべき。
- ・新たな価値や「気づき」を得られる場とするには、カフェや図書館といった、従来の機能にとらわれず、自然、アート、文化と融合させた空間づくりが必要である。

など

<⑨地域の「絆」で支え合う子育て応援プロジェクト>

(1)プロジェクトに対する意見

- ・子どものための図書館やインクルーシブ遊具のある公園など、赤ちゃんや幼児が遊べる無料の施設を整備してほしい。
- ・子育て世帯が互いに支え合える仕組みや交流拠点を増やしてほしい。
- ・子育てを応援したい高齢者が料理教室や子育て支援などで若い世代と交流ができるようにしてほしい。
- ・まずは住みやすく、子育てしやすい地域づくりをみんなで始める必要がある。

など

○「meetus山科-醍醐」意見募集（抜粋）

意見者数：1,309人

意見総数：1,580件



<子どもの遊び場>

- ・駅周辺で雨の日でも子どもが遊べる屋内施設の整備を進めてほしい。
- ・アクセスの利便性を考えながら、子どもが安心して遊べる施設をつくってほしい。
- ・電車に乗っていきたくと思える子どもが遊べる施設で、かつ買物もできたり、親子で行けるカフェがあると良い。 など

<図書館・文化施設>

- ・まちづくりの拠点として、魅力ある図書館を山科につくってほしい。
- ・公有地を活用して、図書館を拡充してほしい。
- ・緑豊かな公園と隣接した図書館、フリースペース、アートスペース、調理室、マルシェなどができる公共施設があれば、人が訪れ、活性化するのは。 など

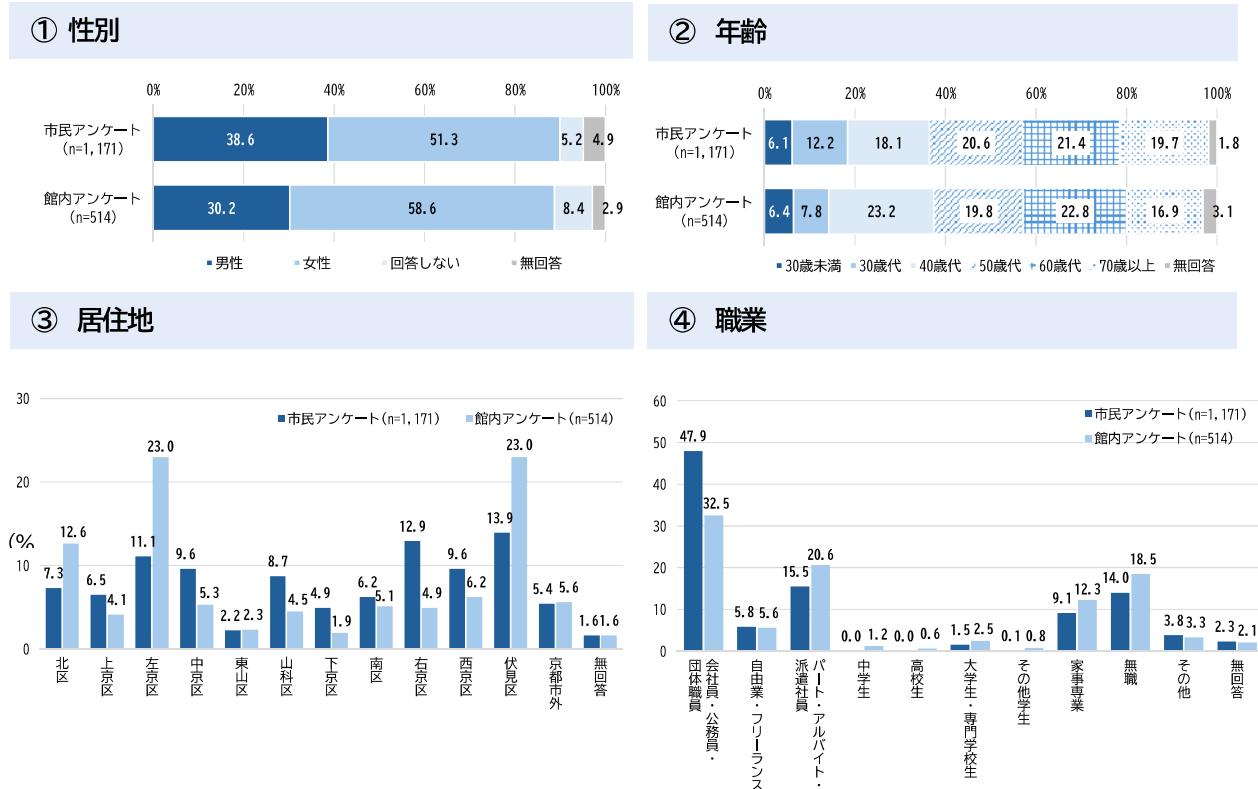
○「京都市の新しい図書館構想に関する市民意識調査」意見募集（抜粋）

サンプル数：1,685（令和7年9月5日まで時点）

（市民アンケート：1,172 サンプル 館内アンケート：514）

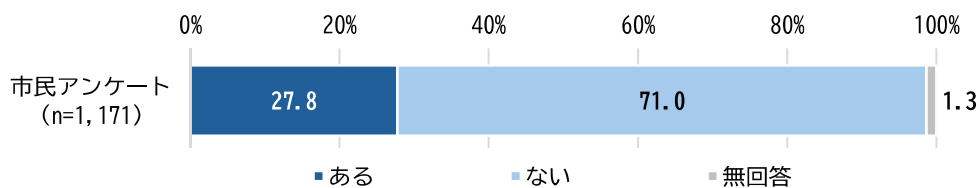


<回答者の属性> (%)

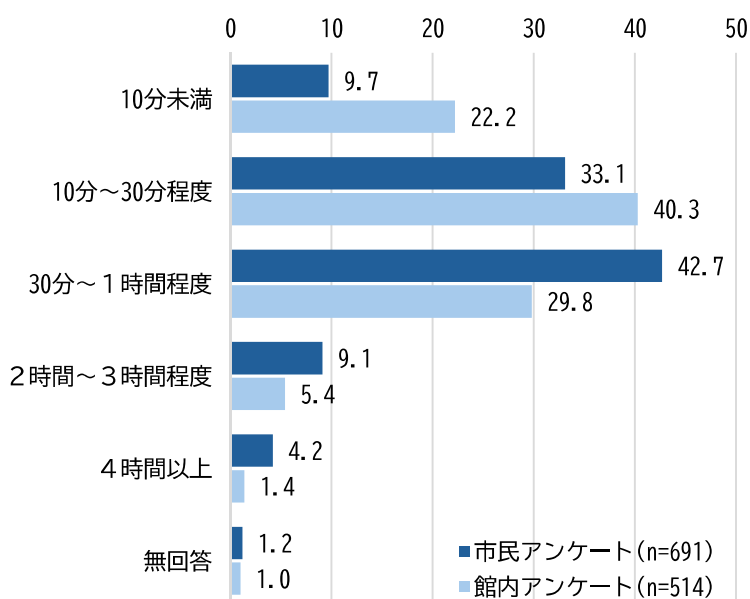


<全体>

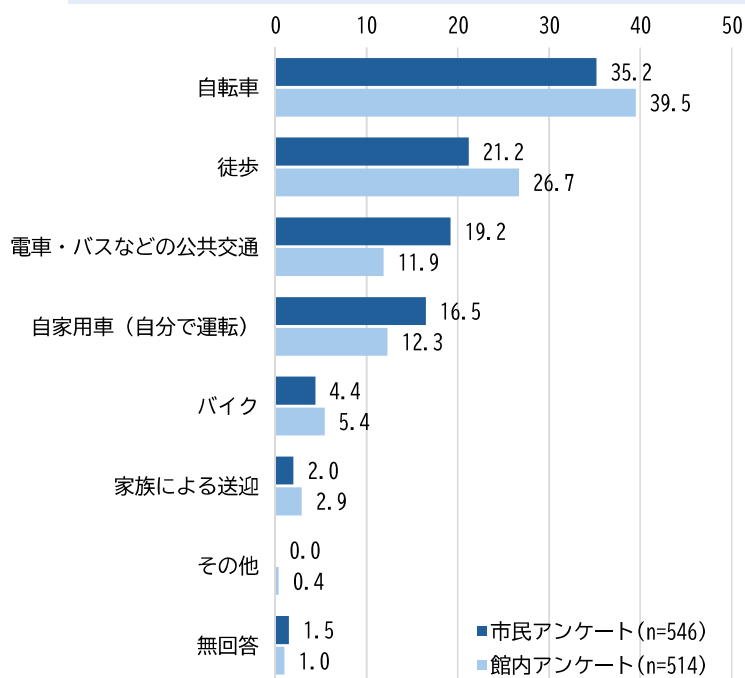
図書館をサードプレイスと感じることの有無



図書館の滞在時間 ※直近5年間で京都市図書館の利用がある人のみ

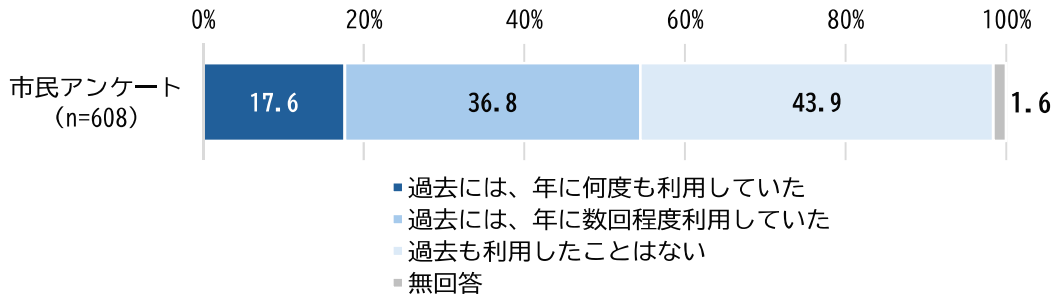


図書館へのアクセス方法 (複数回答可) ※直近5年間で京都市図書館の利用がある人のみ



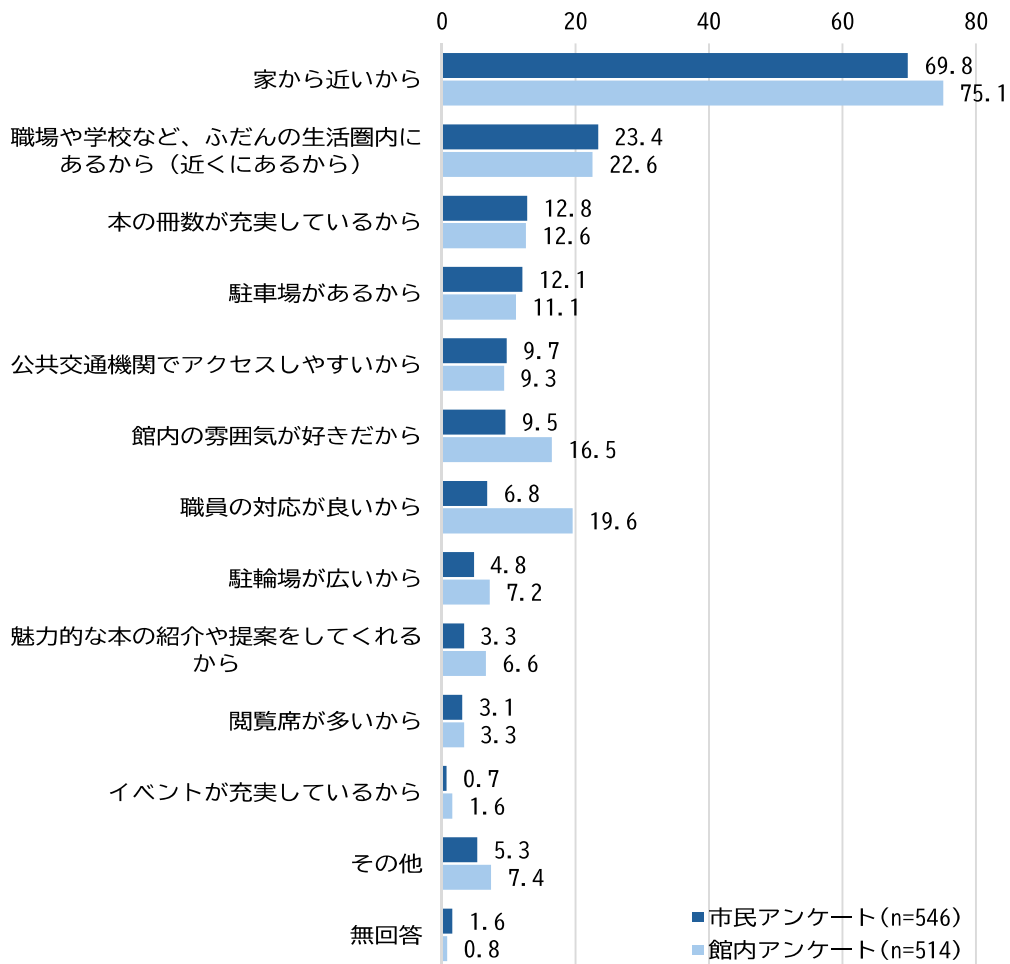
京都市図書館の過去の利用有無

※過去5年間で図書館の利用がない人及び京都市図書館をあまり利用していない人のみ



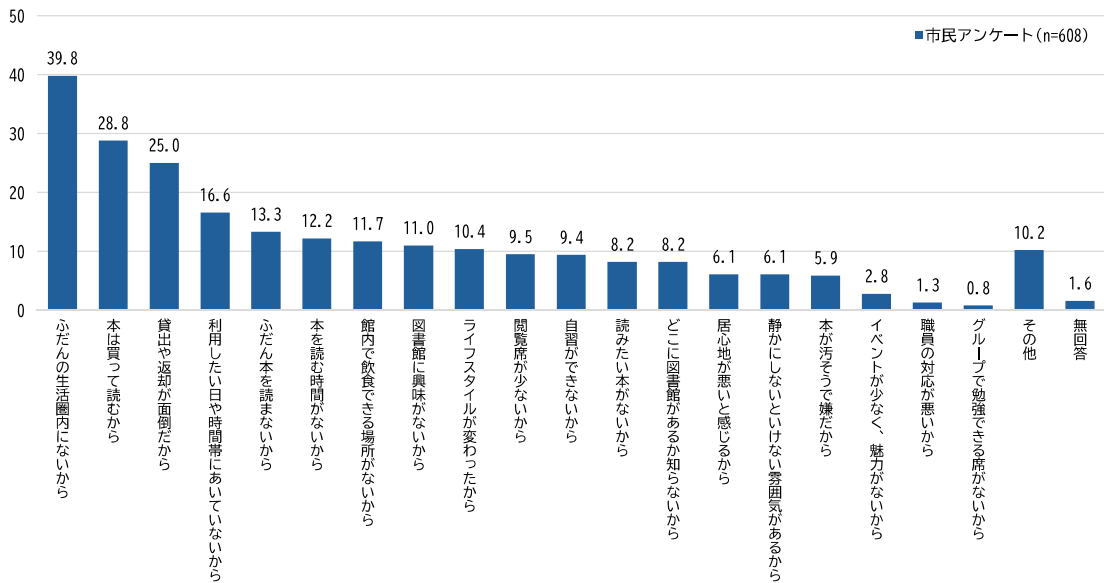
図書館をよく利用する理由 (複数回答可)

※直近5年間で京都市図書館の利用がある人のみ



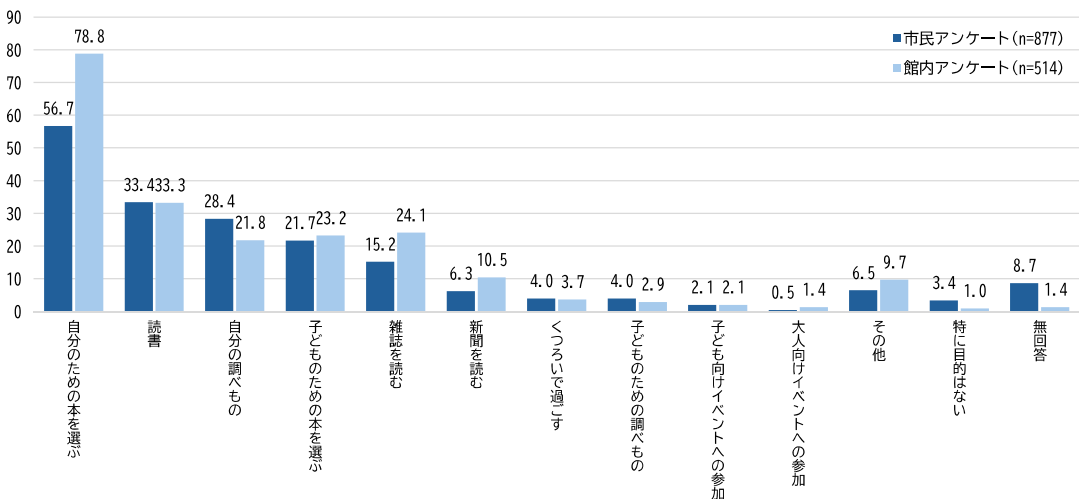
京都市図書館を利用しない理由

※過去5年間で図書館の利用がない人及び京都市図書館をあまり利用していない人のみ



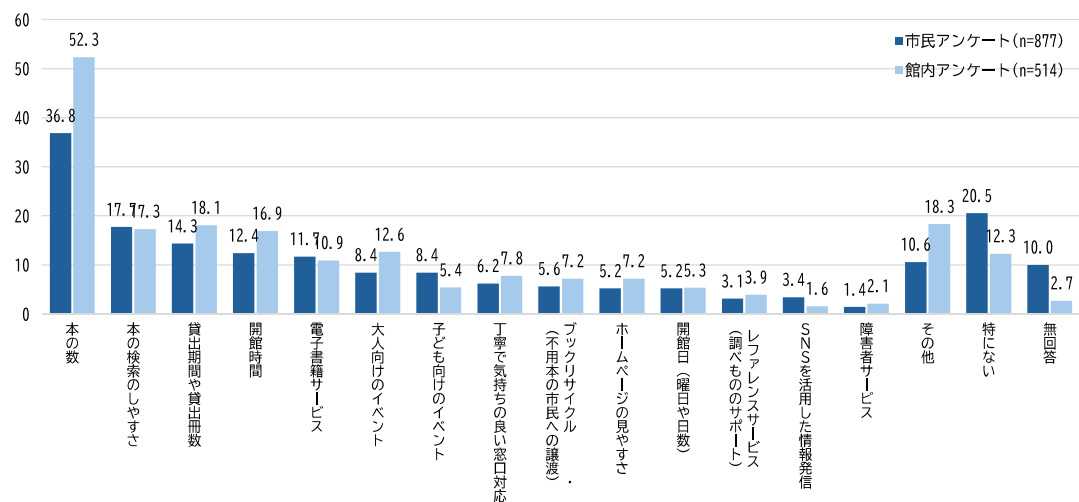
京都市図書館の利用内容（複数回答可）

※京都市図書館の利用がある人のみ



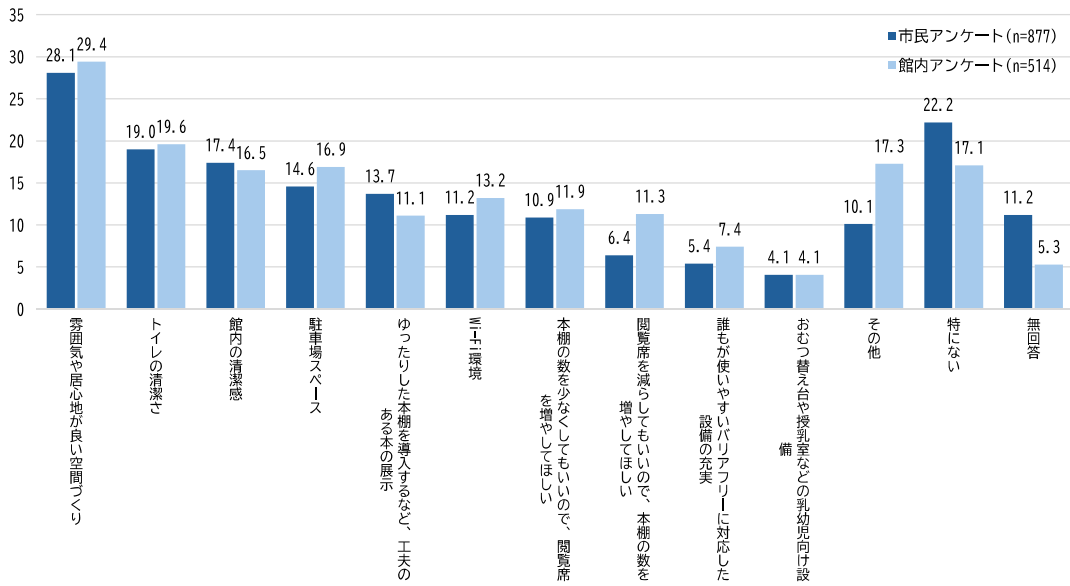
京都市図書館で充実してほしいサービス（複数回答可）

※京都市図書館の利用がある人のみ

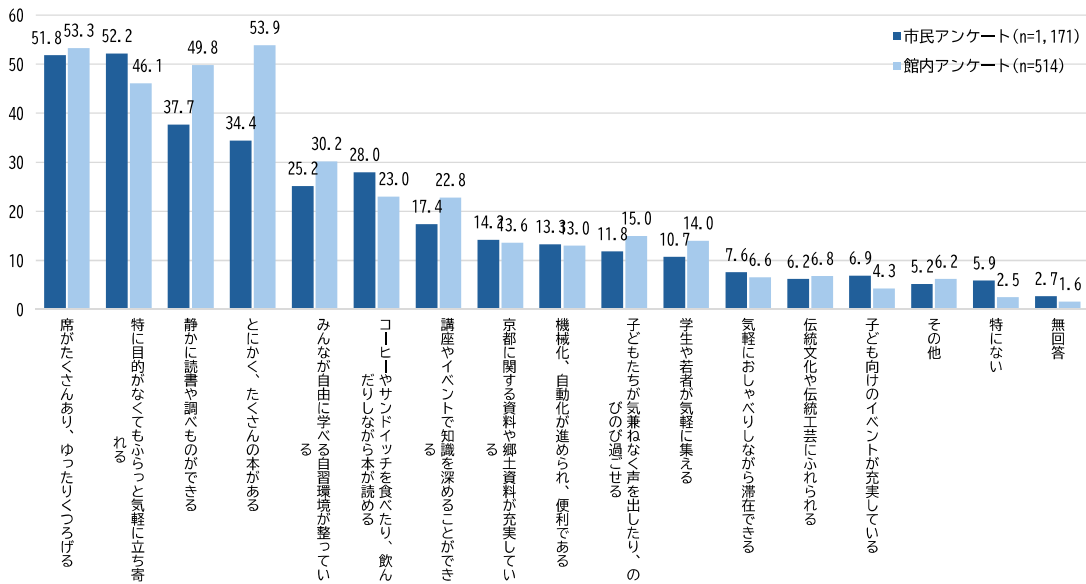


京都市図書館の設備で優先して改善してほしいこと（複数回答可）

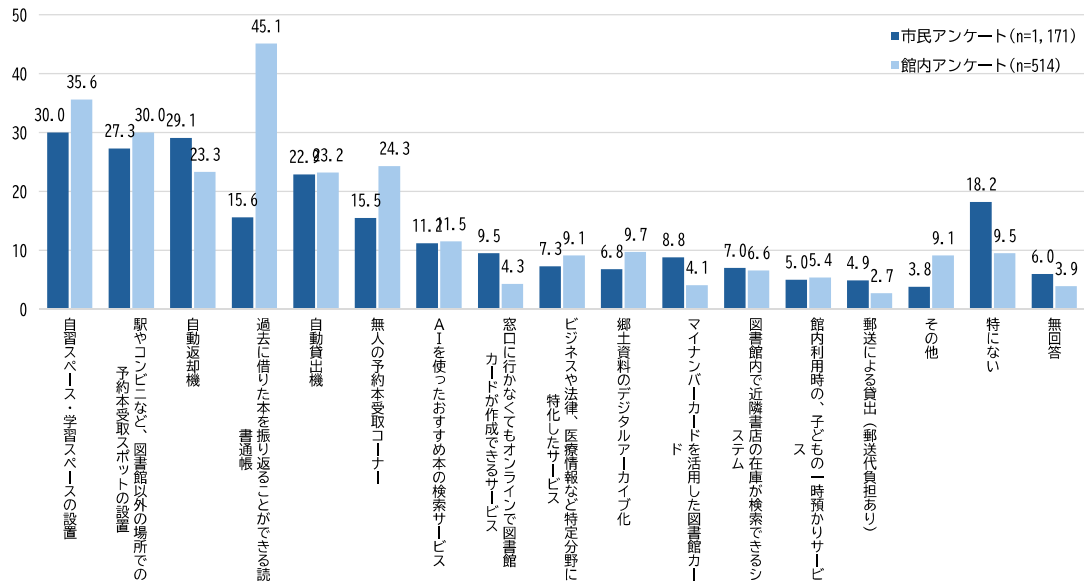
※京都市図書館の利用がある人のみ



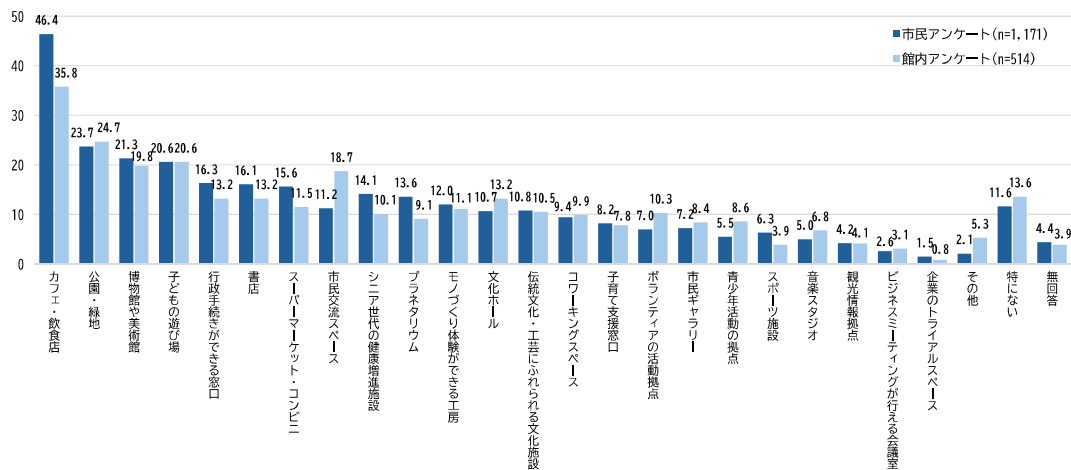
行ってみたい図書館の内容（複数回答可）



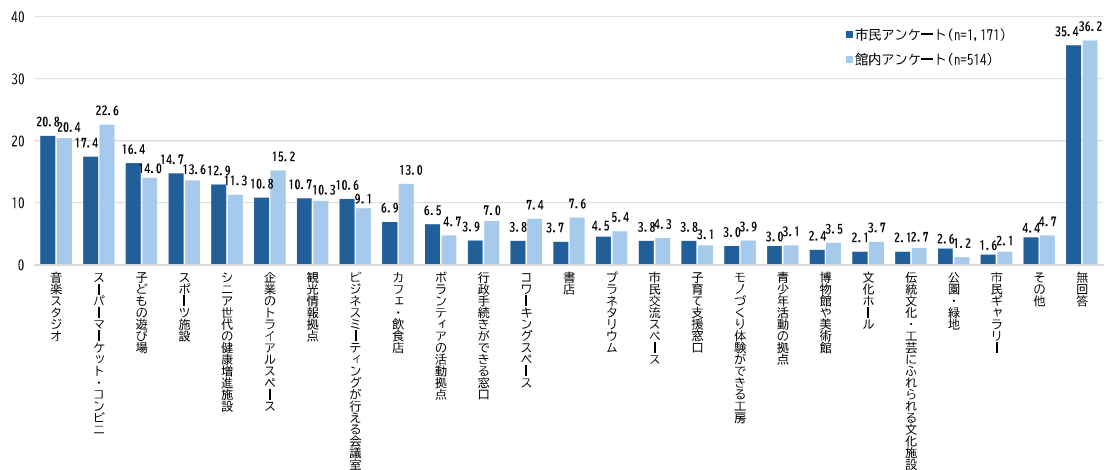
図書館に新たに導入を検討してほしいサービス（複数回答可）



複合化してほしい機能や施設（複数回答可）



複合化してほしくない機能や施設（複数回答可）



その他の主な声

1 図書館の在り方に関する御意見

- ・その日の目的を「図書館」とできるくらい、一日中家族で過ごせる施設にしてほしい。
- ・自由気ままに街を歩いていて、ちょっと休憩したいときにコーヒー片手に立ち寄れるような場になれば良い。
- ・気軽に立ち寄れる明るい雰囲気や内装にしてほしい。カフェなどが併設されていたら毎日でも通います。
- ・好きを探す場所、好きに出会う場所、好きを考える場所、好きを学ぶ場所、好きでつながる場所、好きから始める場所になってほしい。
- ・むやみに機能を複合させないこと。図書館の機能をしっかり見つめなおし、その機能を発展させることを考えれば、余分で無理な施設にならず、みんなが気持ちよく使えるものになる。

2 空間や音のゾーニングに関する御意見

- ・子どもたちがおしゃべりしても、読書をしている方々が気にならない広いスペースがほしい。
- ・もっと学生や現役世代が行きたくなる図書館を作ってほしい。自習や少しおしゃべりをしてよいスペースがあると嬉しい。
- ・ゆっくりと落ちついて座って過ごせるスペースが少なすぎる。ゆったりとした席配置と座席数に加え、照明の工夫も重要。
- ・市民の学習意欲や文化を支えるのに十分な資料情報を、圧迫感なく、手に取りやすい形で配置できるスペースを求める。調査、学習、くつろぎ、会話など、様々な利用方法に見合った閲覧空間が必要。
- ・ベンチでいいので、本棚と座るところが混在しているのがいいと思います。
- ・観葉植物などの「緑」を取り入れることで、目の疲れを取り、癒しの空間になる。

3 現在の図書館に対する印象に関する御意見

- ・現在の図書館は暗いイメージしかない。玄関周辺や入口からすでに暗く、建物の印象が良くないので、そのあたり改善してほしい。看板や案内表示を変えるだけでも印象は変わると思う。
- ・図書館＝堅苦しいイメージを無くしていくことが重要だと思う。
- ・今の図書館に必要なのは、「図書館への敷居の低さ」ではないかと思う。

<山科区>山科区在住者の主な声

「京都市図書館」が行っているサービスについて、より充実してほしいこと。

- ・本の数が多いほうが、読みたい本が見つかる可能性が高くなる。
- ・雑誌の取扱いが少ない。人気があり話題性の高い雑誌を取り扱ってほしい。
- ・読聞かせ以外に、有料でもいいので工作など魅力的な子ども向けのイベントを求める。
- ・現役世代が仕事帰りに立ち寄れる開館時間にしてほしい。
- ・今の山科図書館は、生活動線上になく不便。駅前に分館か返却ポストが欲しい。

「京都市図書館」の良いところや好きなところ、好きな過ごし方

- ・静かで落ち着ける環境が好き。
- ・現山科図書館の「絵本の次に読むちょっと字の多い本」が、素晴らしい。
- ・現山科図書館の職員さんの対応が素晴らしい。
- ・静かにしないといけないので、子どものしゃべり声が大きくなるとヒヤヒヤする。
- ・山科図書館では、テーブルに椅子があるだけで、周りの人が気になりくつろげない。
- ・予約本の受取だけで長居する場所ではない。そこにいることが目的になる空間を希望。

今後、図書館をだれもが居心地が良い空間とするために必要なこと

- ・気軽に立ち寄れて、読書ができるスペースがあること。
- ・子どもが騒いでも OK な雰囲気づくり。
- ・若者が気軽に立ち寄れて、長居してもいい雰囲気や居場所づくり。
- ・暗く、堅苦しいイメージを払拭し、行きやすい雰囲気を作ること。
- ・多様なニーズに合わせられるようなスペースの分割。

“京都ならではの図書館”を作るために重要なこと

- ・京都は新しい物を取り入れるのが伝統なので、どんどん新しい事をしてほしい。
- ・机や椅子だけでなく、京都の木材を活用した居心地の良い空間づくり。
- ・子どもや家族で楽しめる場所にして、文化都市に住む文化市民になれる場所にする。
- ・地域の郷土資料の充実。

これまでの図書館のルールやイメージにとらわれずに、やってみたいこと

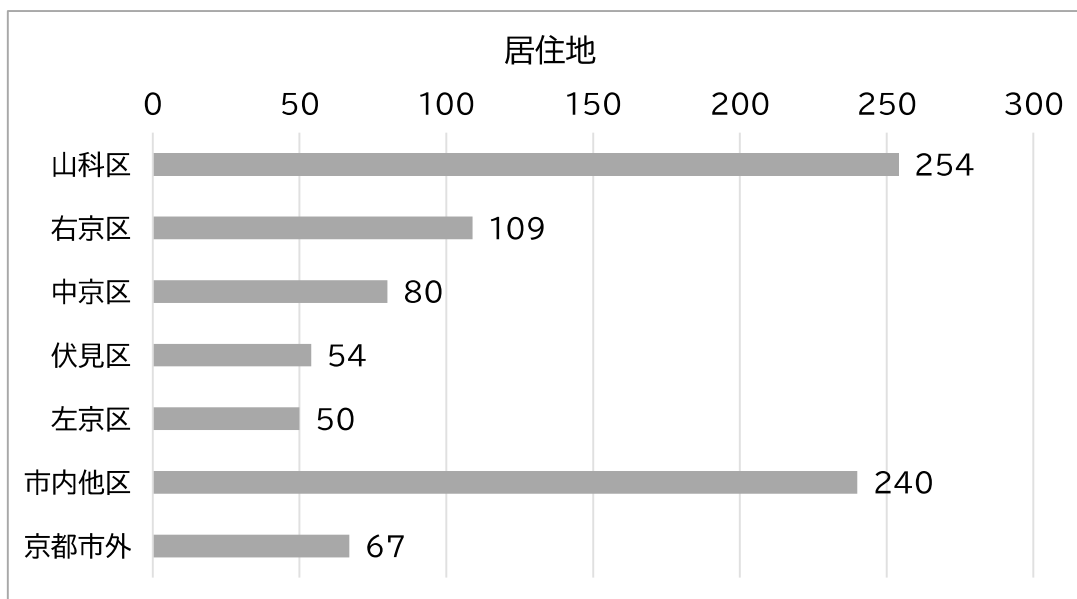
- ・科学センターやさすてな京都など、市立の生涯学習施設と連携した企画。
- ・子どもたちの学習スペースを作ってほしい。
- ・本を借りてゆっくりコーヒーを飲んで長く過ごしたい。
- ・本を読むだけでなく、一日中楽しめる場所であれば、普段本を読まない人でも訪れて本を読んでみようと思う。

○「屋内遊び場に関するアンケート」(抜粋)

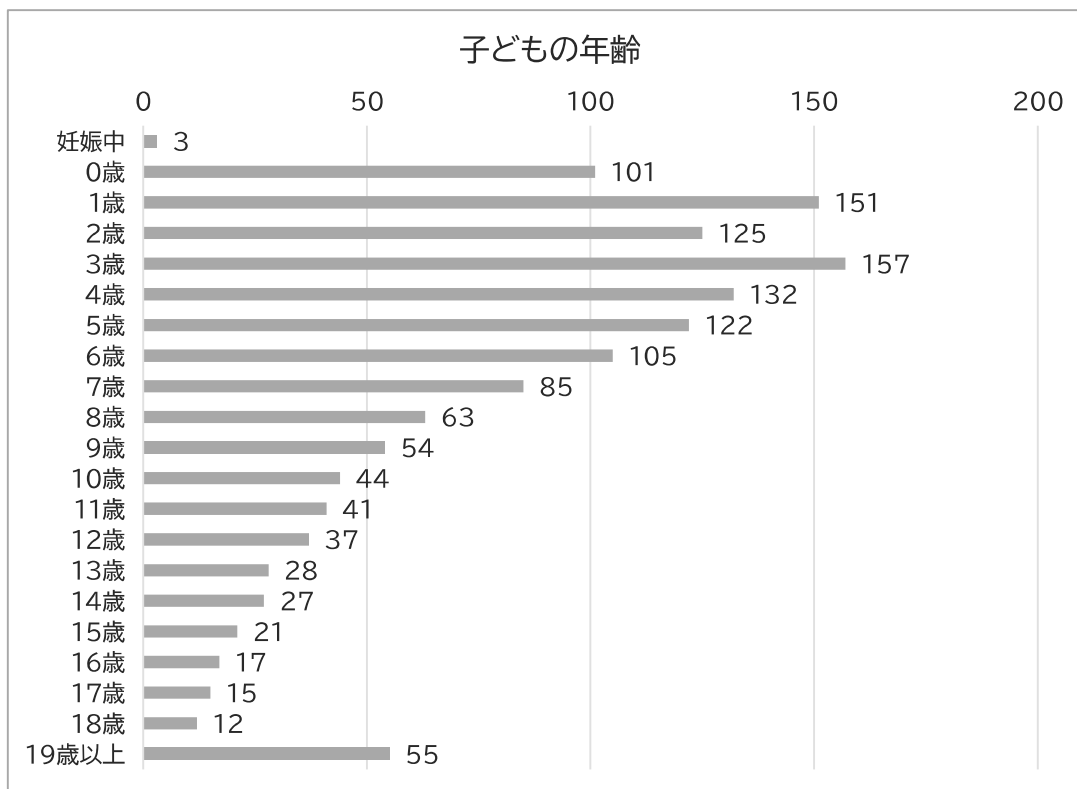
意見総数：854件



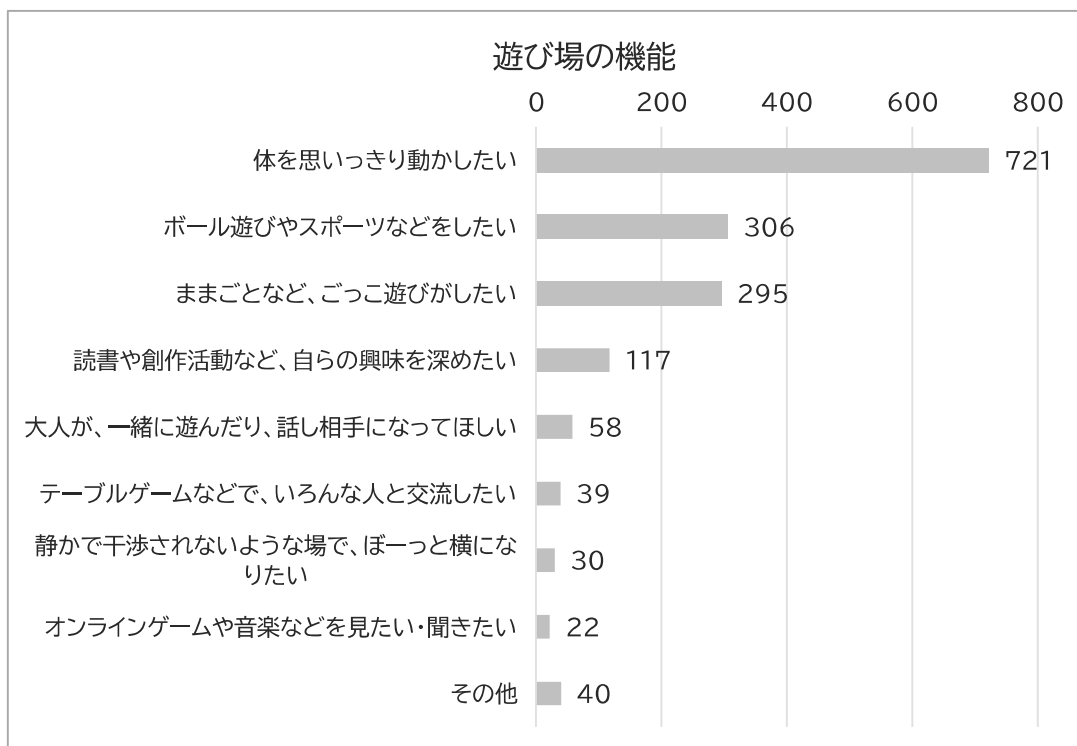
Qお住まいの地域(14区・支所)を教えてください。(n=854)



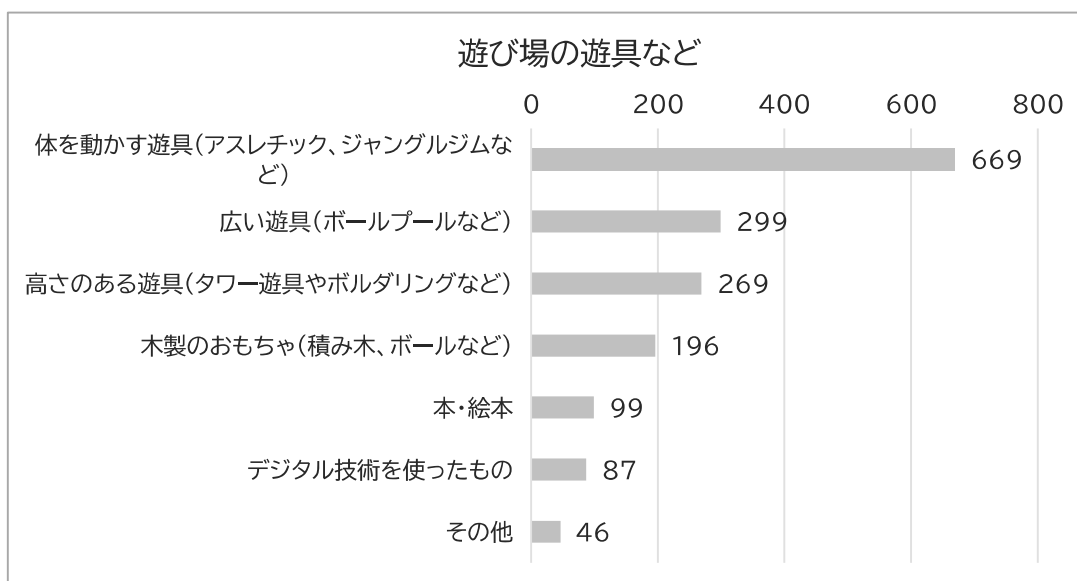
Qお子様の年齢を教えてください。3人以上の場合は、「3人目以降のお子様の年齢」欄にまとめて回答してください。(複数回答) (n=854)



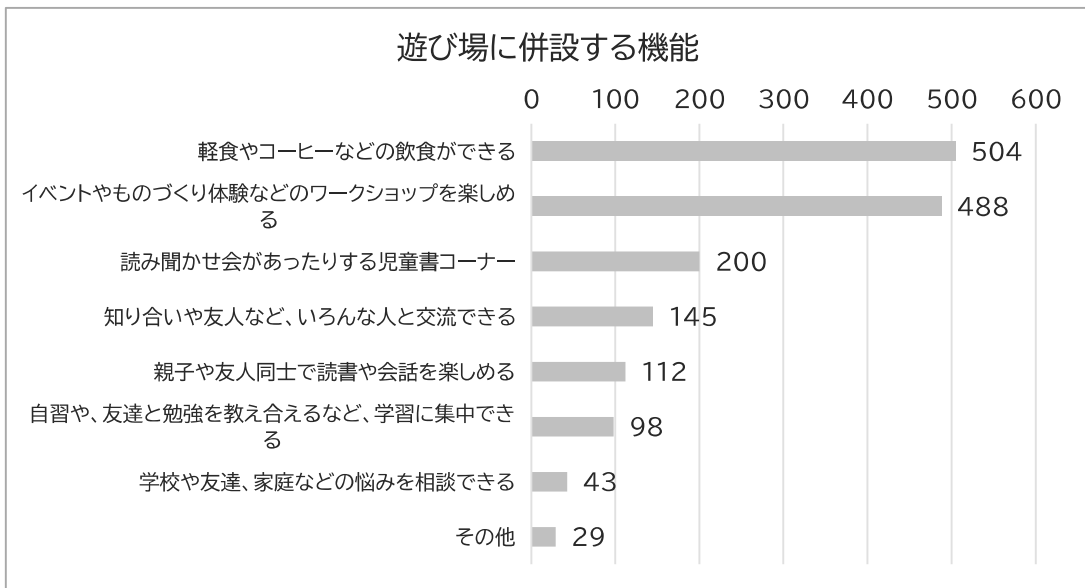
Q「子どもの屋内遊び場」では、どのように遊びたいですか。2 つまで選択してください。(n=854)



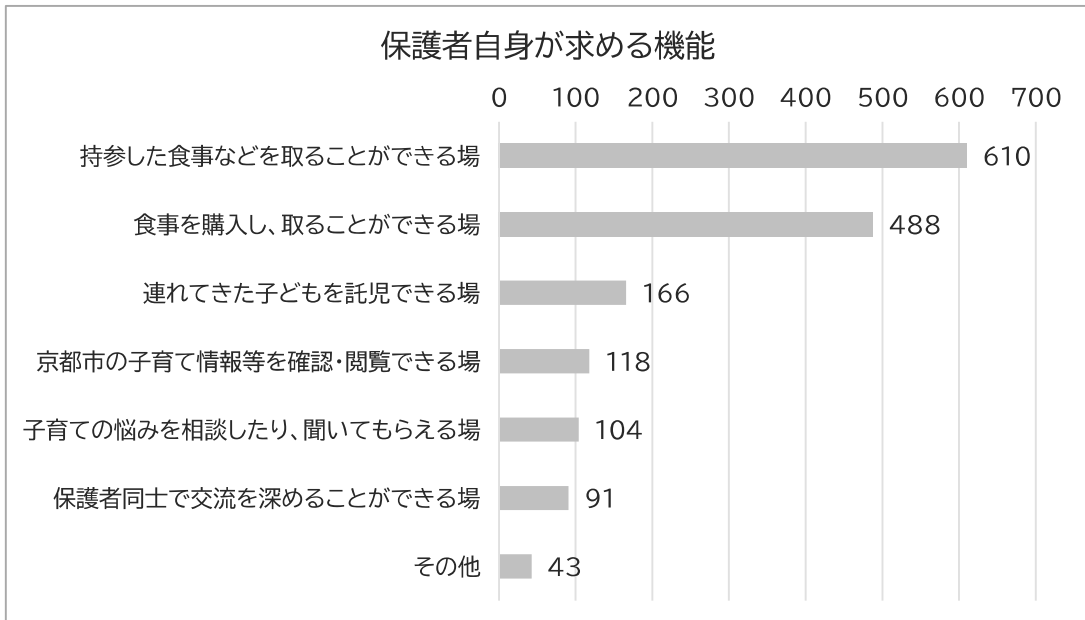
Q「子どもの屋内遊び場」には、どのような遊具やおもちゃがあればよいですか。2 つまで選択してください。(n=854)



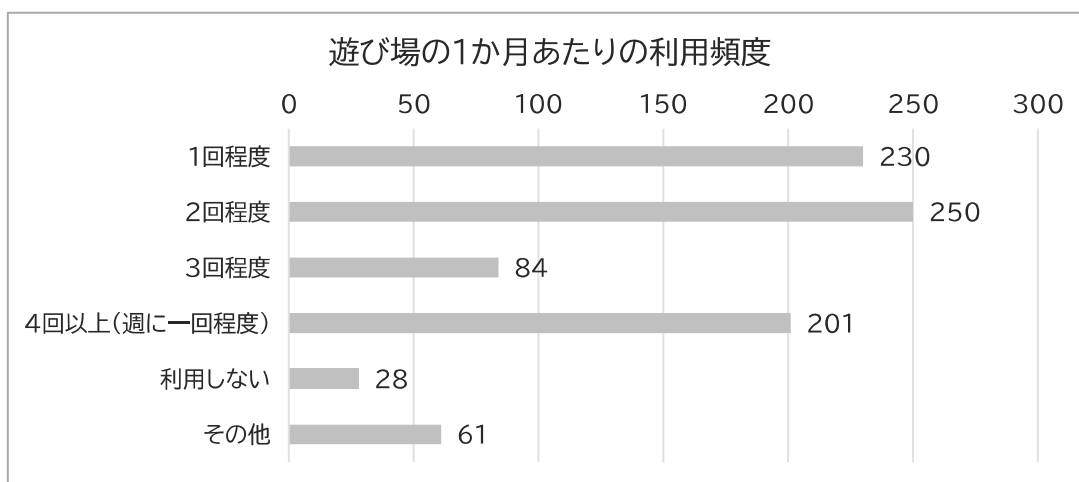
Q「子どもの屋内遊び場」と同じ施設の中に、どのような場所があればよいですか。
2つまで選択してください。(n=854)



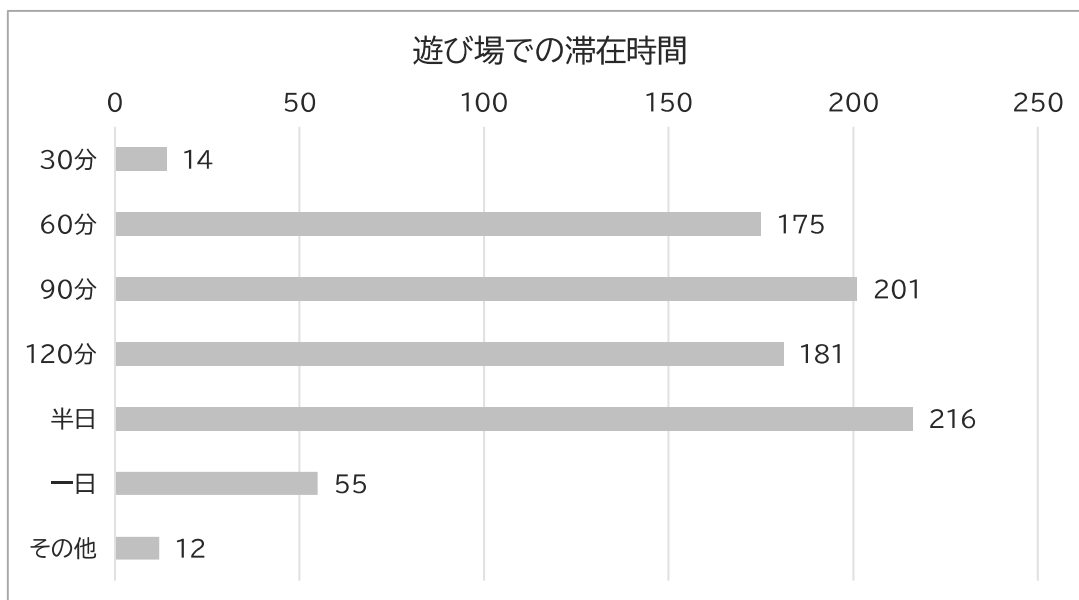
Q「子どもの屋内遊び場」を利用するとき、保護者としてどのような機能があればよいですか。2つまで選択してください。(n=854)



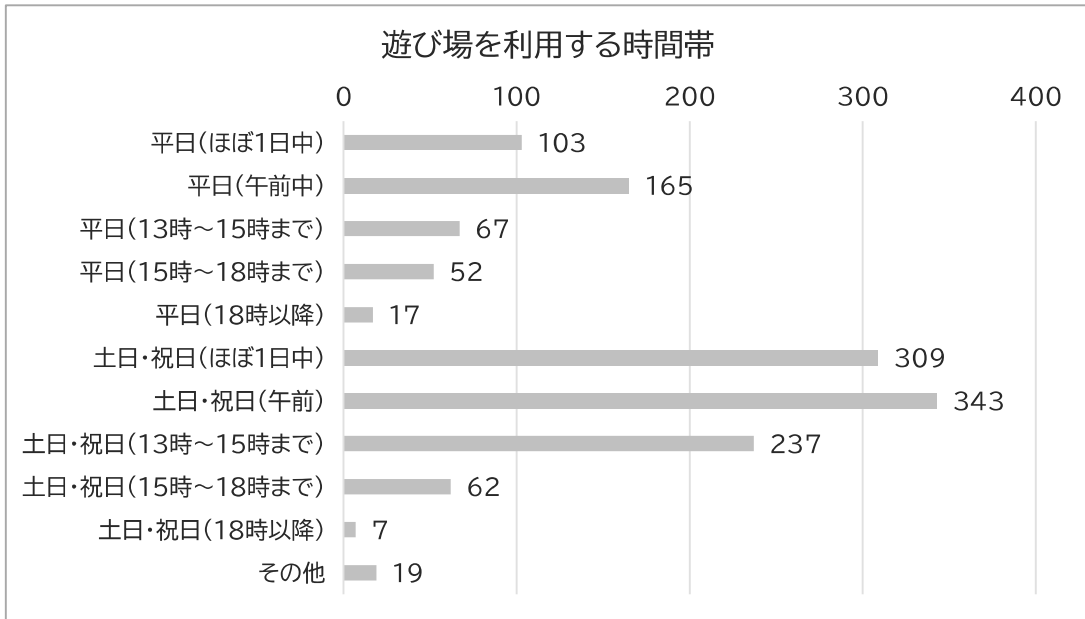
Q「子どもの屋内遊び場」について、1か月でどのくらい利用したいですか。
(n=854)



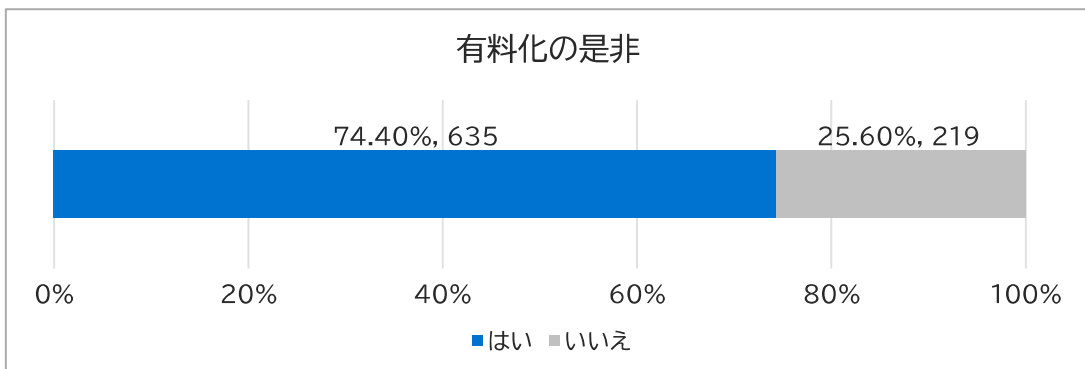
Q「子どもの屋内遊び場」について、どのくらいの時間、利用したいですか。
(n=854)



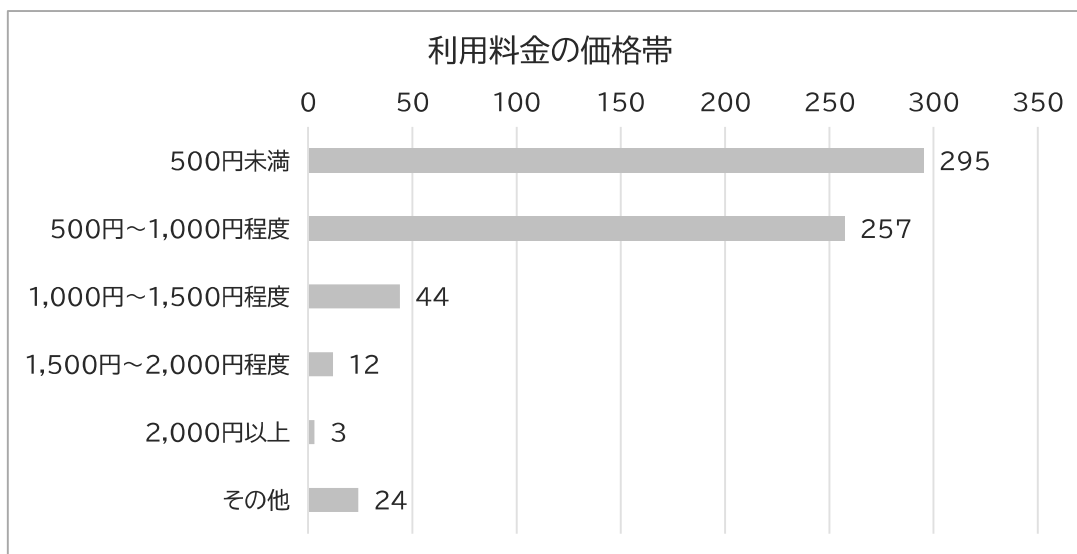
Q「子どもの屋内遊び場」について、どの時間帯で利用したいですか。2 つまで
 選択してください。(n=854)



Q「子どもの屋内遊び場」について、利用料金が有料でも利用したいと思いますか。
 (n=854)



Q「子どもの屋内遊び場」について、1人あたりの料金（仮に2時間1クールとした場合）がどのくらいまでなら利用したいですか。（n=635）



そのほか、「子どもの屋内遊び場」について要望、意見等があれば教えてください。（自由記述）

自由記述意見のまとめ	
年齢別のエリア分けと幅広い年齢層への対応	異なる年齢の子どもたちがそれぞれ安全に楽しめるよう、エリアを明確に分けることを求める声が多く見られた。特に兄弟姉妹がいる家庭からは、複数の年齢層が一緒に遊べる施設へのニーズがある。
天候に左右されない屋内の遊び場	どんな天候でも利用できる屋内の遊び場が強く求められている。特に、身体を思い切り動かせる施設が望まれている。
清潔で安全な環境	衛生面に対する懸念があるため、徹底した清掃や消毒が重要視されている。また、保護者が目を離しても安全で、必要に応じてスタッフが見守る体制も期待されている。
アクセスの良い立地と駐車場	駐車場や駐輪場の確保、公共交通機関からのアクセス性の良さが求められている。商業施設と併設されていると、買い物なども同時にできるため利便性が高いという意見もある。
学びの要素や多様な体験	体操教室、ダンス教室、習字、そろばんなど、多様な学びの機会提供の要望がある。また、科学センターとの連携や、地域の歴史、将来役立つ情報の提供も望まれている。
利用予約の困難さと混雑	既存施設の予約が取りにくい、または予約制であってもすぐに埋まってしまうという意見が見られる。（特に休日）
利用料金とアクセシビリティ	既存施設は利用料金が高い、特に保護者の付き添い料金が高額だと利用回数が制限されるという意見がある。京都市民や山科区民に対する割引制度や無料エリアの設置が求められている。
見守りと危険性	親がスマートフォンや友人との会話に夢中になり、子どもの見守りがおろそかになる状況が見られるとの指摘や、狭い空間での小学生と乳幼児の混在は危険であるとの意見がある。

○その他アンケートでいただいた主な御意見

実施日：令和7年11月23日

場 所：ふれあい“やましな”2025 区民まつり

回答数：138件

山科区誕生



(この場所に期待すること・欲しいサービス)

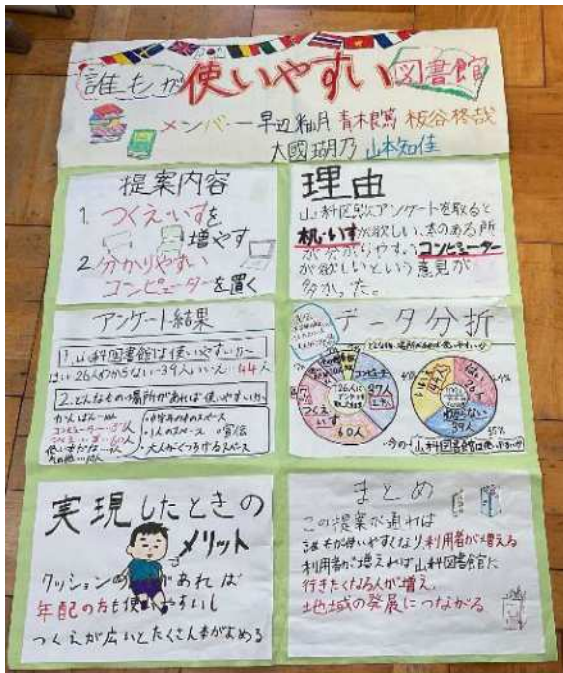
- ・本と、その本から得られる新しい考えとの出会い。
- ・ゆったりゆっくり過ごせるスペースと小さい子供たちが安心してすごせるスペース
- ・室内遊び場で子を見守りながらコーヒー等をのみたいです。
- ・大きい子と小さい子を分けてスペースがあれば安心して過ごせる。
- ・話してもいいスペースと、しずかにするスペースと分かれていたらうれしいです。
- ・飲み物を飲みながら勉強できるスペースが欲しい。
- ・他の区民。山科区民だけじゃない人達との出会い。

この他、たくさんの貴重な御意見をいただき、ありがとうございました。

○山科区の小中学生 総合学習

山科区の小中学生が、総合的な学習の時間等を活用して、「meetus 山科-醍醐」をテーマに学習を行い、元京都市ラクト健康・文化館に移転する「山科図書館」や「屋内型子ども遊び場」についても、夢や想いを込めた企画提案に取り組んでいただいています。

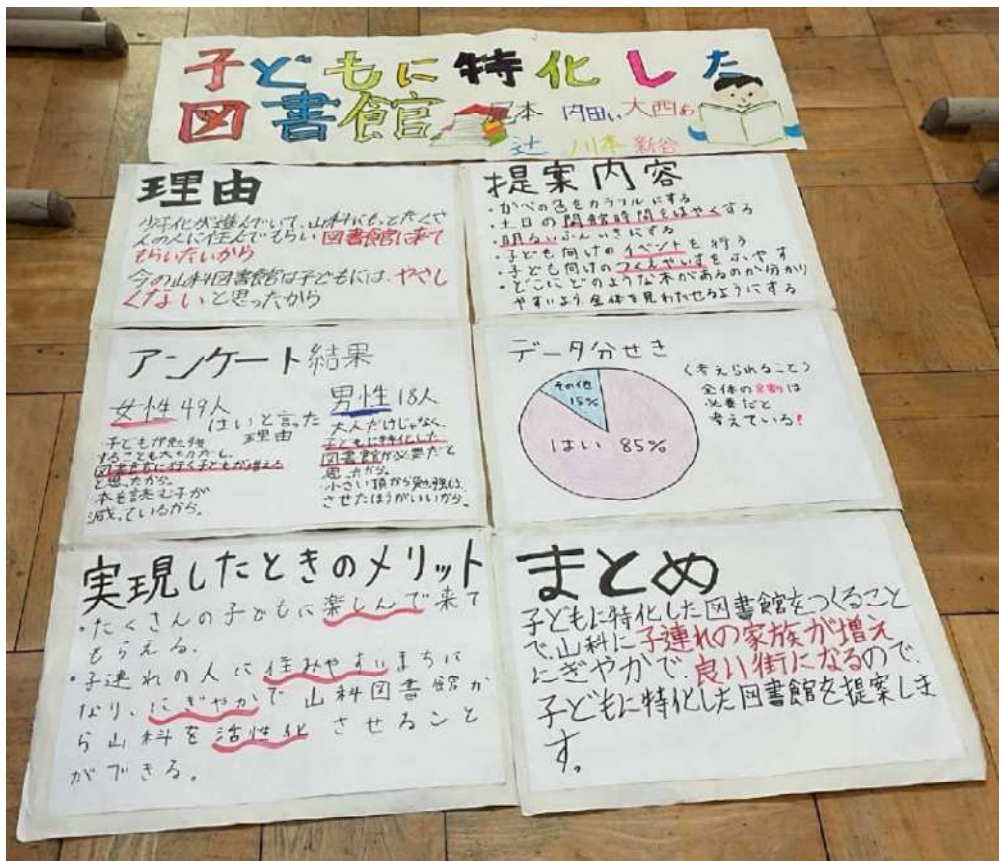
①音羽川小学校 総合学習 発表作品 (抜粋)



誰もが使いやすい図書館



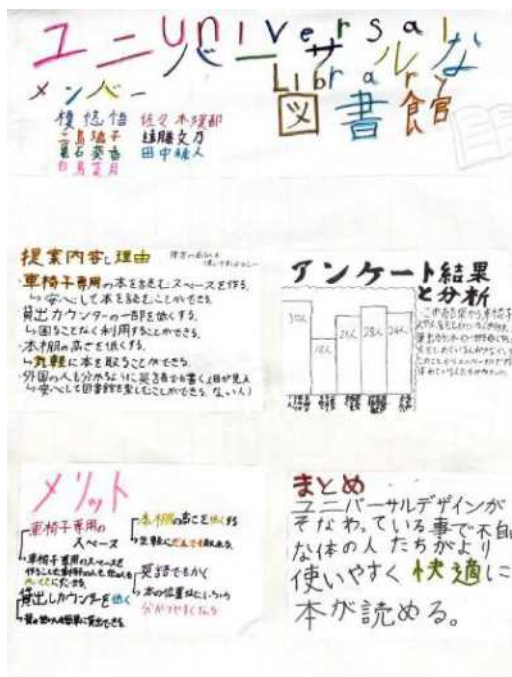
勉強ができる図書館



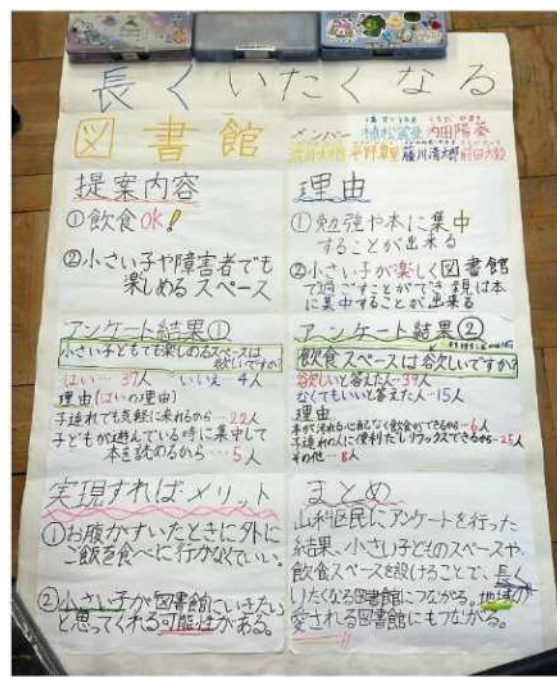
子どもに特化した図書館



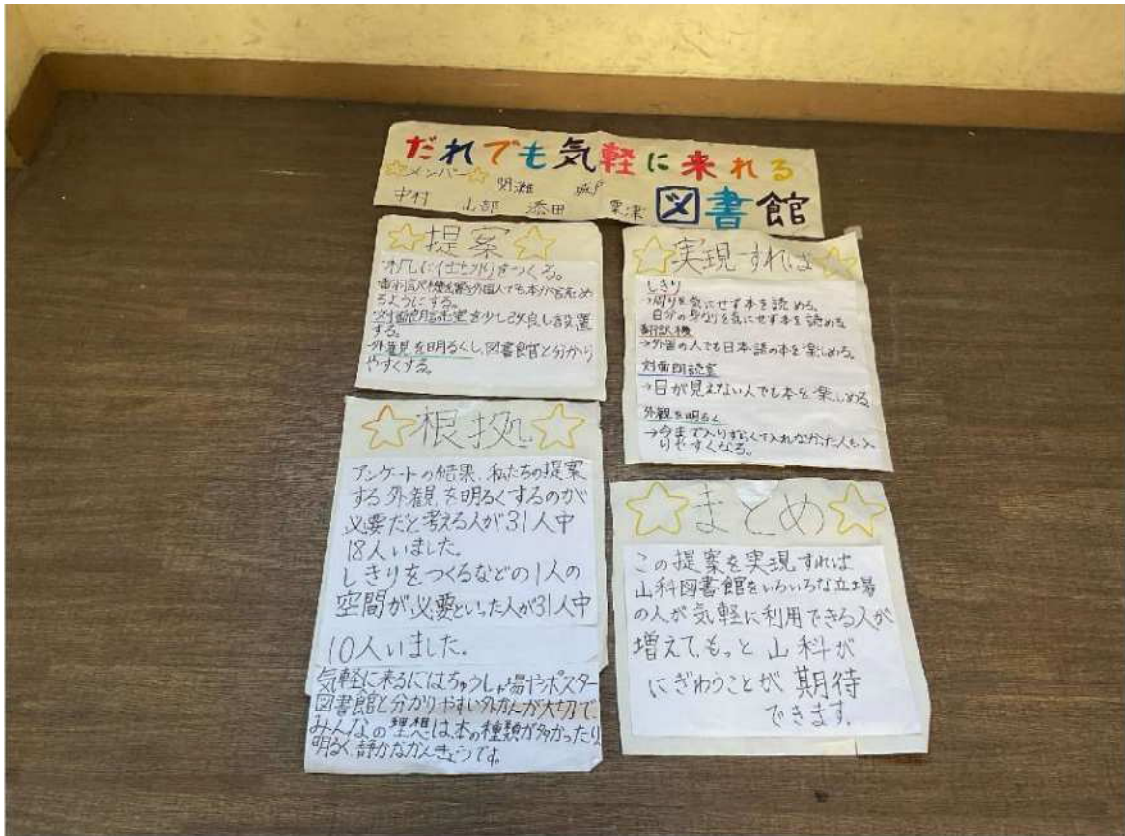
ユーモラスな図書館



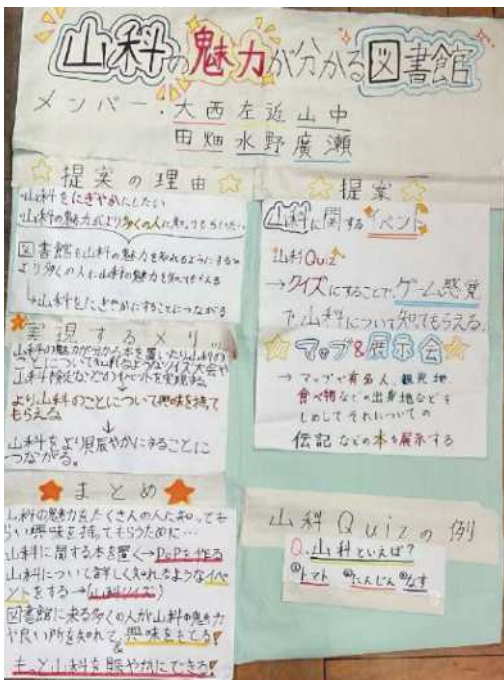
ユニバーサルな図書館



長くいたくなる図書館



だれでも気軽に来れる図書館



山科の魅力が分かる図書館



リラックスできる図書館



勉強ができる図書館



人との関わりがもてる図書館



本の良さを知れる図書館

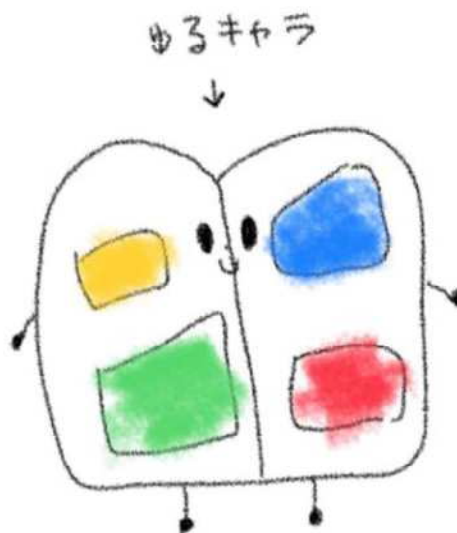
提案 イメージ図



1組 屋内遊び場!

マスコットキャラクターについての提案

- ゆるキャラなどを作る!
- ⇒子ども用スペースなどにはる!
- ゆるキャラ限定イベント!
- 本を**5冊**借りる—お菓子やしおりがもらえる!
- ⇒**たくさん**の人がくる



楽しすぎる図書館!

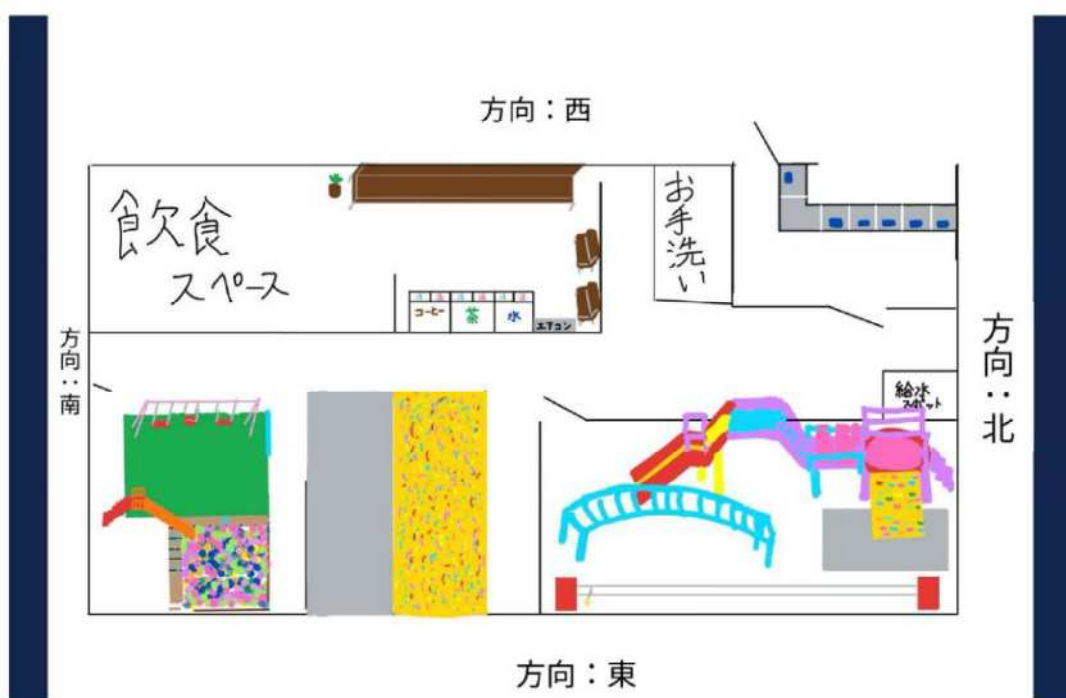
提案

図書館に中高生の姿があまり無い
↓
自習スペースなどの
設置



- ・ 個室、長机→使い分け
-

1 組山科図書館 パワポ!



屋内遊び場 2組 提案!

インタビューした相手		これから欲しいもの	効果
高齢者	障害者	公衆トイレ	外に出てもトイレに困らない
		大きい看板	道に迷いにくくなる
		スロープ	上りやすい
子供	その親	ファミリーレストラン	家族の時間を楽しめる
		カフェ	友達とゆっくり話せる
働いている会社の方		ゴミ箱	街がキレイになる
		Free Wi-Fi	電子機器が使いやすくなる

まちづくりチーム！

山科区内の小中学校では、他にも「山科をPRするCMづくり」や「テーマごとのラボ活動」など、様々な取組が実施されました！